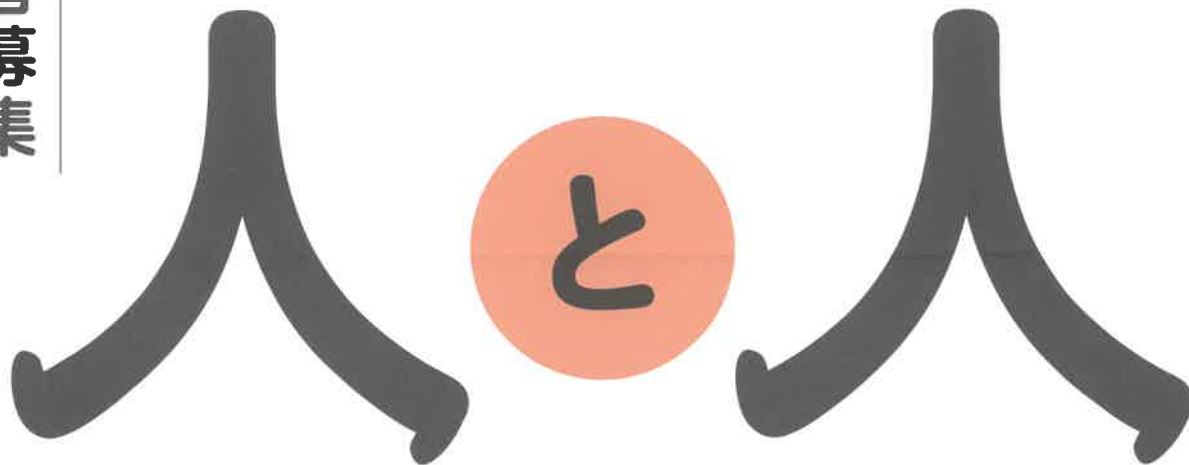


≡ トークイベント ≡

アートでつながる

参加者募集



— 障害のある人の芸術活動を通して —

多様な人に開かれた社会づくりについて考えるトークイベントです。

芸術活動を行う障害当事者をゲストに迎え、
創作を始めたきっかけや表現することの意義、
社会とのつながりなどについて語り合います。

開催日時

2025年 **11月8日** (土) 14:00–16:15 (13:40開場)

会場

SOOO dramatic!

東京都台東区下谷1-11-15
ソレイユ入谷 1階

アクセス▷

地下鉄日比谷線「入谷駅」1番・2番出口から徒歩1分
JR山手線「鶯谷駅」南口から徒歩6分

参加方法

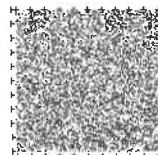
対面とオンライン配信のどちらかでご予約いただけます

会場定員:30名 先着順 参加無料

※要事前申し込み。詳細は裏面をご覧ください
※当日は文字通訳を実施します。

オンライン配信 (zoom)

※お申し込み後、後日視聴 URL をお送りします



トークイベント

アートでつながる



— 障害のある人の芸術活動を通して —

昨今、障害のある人の芸術活動の場が広がり、作品や表現を目にする場面も増えてきました。一方で、障害のある人と出会う／交流する場はまだまだ少ないのが現状です。

本企画では障害当事者と関係者をゲストに招き、作品表現や活動背景についてお話しいただくとともに、来場者との意見交換の場をつくり、相互理解を深める機会とします。本トークイベントを通して、多様な人に開かれた芸術文化活動と共生社会とは何かについて考えます。

ゲスト

平川病院〈造形教室〉より3名

1968年に安彦講平氏が精神科病院内で創始、主宰する〈造形教室〉。1995年からは医療法人社団光生会平川病院でも開設。院内に専用アトリエを設け継続されている。「治療」や「教育」を目的とせず、それぞれが表現の主体となり、自由な創作活動を通して自己と向き合い、個々に潜在する可能性を引き出す「営みの場」を目指し試行し続けている。

教室メンバー：石倉 真理（いしくら まり）、
森 隆敏（もり たかとし）
担当スタッフ：宇野 学（うの まなぶ）

松元 竣資

（まつもと しゅんすけ）

1998年生まれの知的障害のある27歳。小さい頃から絵を描くことが好きで、10歳の頃から絵を世界的な画家の稲憲一郎氏、書をダウン症の書家として有名な金澤翔子氏の教室に通う。東京都障害者総合美術展、パラアート東京、産経国際書展などに入選・入賞。2024年には著書『松元竣資＋「作品集」』を出版。

ファシリテーター

金 敬黙

（キム・ギョンムク）

Social Gallery KYEUM 共同設立者、早稲田大学 文化構想学部 教授。東京都生まれ、韓国・ソウル市育ち、自分の最適のアイデンティティは「在日外国人」「東アジア人」。「文化通訳」「ソーシャル・デザイン」の仕事、仕事と遊びのなかで追求したいと思い、Social Gallery KYEUMを2021年にパートナーと立ち上げる。

お申し込み方法

参加をご希望の方は、ライツのウェブページにあるお申し込みフォームからお申し込みいただくか、メールまたはFAXにてお送りください。

電話／メール／FAXでお申し込みされる方は、次の①～⑦をお知らせください。

- ①お名前 ②ふりがな ③参加人数 ④電話番号 ⑤メールアドレス ⑥希望視聴方法（対面／オンライン）
⑦記録撮影（広報等のため）への映り込みの可否

手話通訳をご希望の方は「手話通訳希望」と記載し、
10/24（金）までにお申し込みください。

ウェブからのお申し込みはこちらのQRコードから！



お問合せ

本研修に関するご質問などは、下記までお問い合わせください。

東京アートサポートセンター Rights ^{ライツ}（社会福祉法人愛成会 法人企画事業部内） 担当：村上・渡邊
TEL 03-5942-7259 FAX 03-5942-7252 MAIL rights@aisei.or.jp

プログラムの最新情報はこちら▷ [f](https://www.facebook.com/rights.aisei) [@rights.aisei](https://www.instagram.com/rights.aisei) [rights-tokyo.com](https://www.rights-tokyo.com)

※開催時の状況により、ご入室前に感染症対策へのご協力をお願いする場合があります
※頂いた個人情報は本事業の目的以外には使用いたしません

東京都障害者芸術活動基盤整備事業とは…

東京都における障害者の芸術文化活動の普及支援拠点を設置し、活動基盤を整備することにより、障害者の芸術活動の更なる振興と、活動を通じた障害者の自立や社会参加の促進を図ることを目的とした事業です。

東京アートサポートセンター Rights（ライツ）は、障害のある人と地域が芸術活動を通してつながるプロジェクトの取組みで、大阪・関西万博の「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナーに登録されています。

TEAM
EXPO
2025